

第4回

一日かぎりのオーケストラ

～ソリストたちとの響演～



橋 直貴



2022年 **11月27日** (日)

17:00 開場 18:00 開演

久留米シティプラザ「ザ・グランドホール」

〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町8-1

演奏：コンセール・エクラタン福岡

J.S.バッハ：2台の鍵盤楽器のための協奏曲 BWV1062 第1,3楽章

W.A.モーツァルト：ピアノ協奏曲第23番 イ長調 KV.488 第1楽章

W.A.モーツァルト：エクスルターテ・ユピラーテ KV.165

S.ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 Op.18 ほか

一般指定 5,000円

一般自由 4,000円

高校生以下 (自由席) 2,000円

※ 9/1(木)チケット発売開始、当日券各500円増、未就学児入場不可

◎ 収録LIVE配信12月12日(月) 公開 3,000円

※ 配信は配信サービス「ZAIKO」にて行います。



チケット取扱い：

チケットぴあ (Pコード：224678)

石橋文化センター内 0942-33-2271

石橋文化センター情報サテライト 0942-36-3080 (久留米シティプラザ内)

木下楽器店 0942-38-1111

小川楽器店 0942-34-4649



赤池 優



和田 剛治



吉田 和真



小柳 健太郎



永吉 優奈

お問い合わせ：

九州音楽文化振興会 (サギヤマ)

0942-27-9082

コンセール・エクラタン福岡 (森口)

090-2960-0931



主催：九州音楽文化振興会

後援：久留米市、久留米市教育委員会、久留米連合文化会、久留米文化推進協議会

コンセール・エクラタン福岡

フランス語でコンセールは“音楽会”、エクラタンは“輝かしい”を意味します。2012年4月、指揮者の橋直貴と九州・福岡を拠点に活動する演奏家によって結成。

バロックから現代まで幅広い時代のプログラムに取り組み、各時代に適した奏法、表現を追求することで、音楽の魅力を最大限に引き出したいというコンセプトを掲げています。公演は多岐にわたり、オリジナル楽器での古楽シリーズ、プロとアマチュア奏者が共に作り上げる「一日かぎりのオーケストラ」公演、合唱団やバレエ団との共演など、独創的な活動を展開しています。



指揮：橋 直貴

1999、2001年 ウィーン・マスタークルゼ指揮マスターコースにてサルヴァドール・マス・コンデ氏に、2000、2003、2004、2006年 イタリアのムジカ・リヴァ夏期国際アカデミー指揮マスターコースにてイザーク・カラブチェフスキー氏に、また2001年ドイツのシュレスヴィッヒ・ホルシュタイン音楽祭指揮マスターコースにてヨルマ・パヌラ氏に師事する。2001年第47回ブザンソン国際指揮者コンクール・ファイナリスト、ならびに会場内の聴衆による投票にて最優秀である聴衆賞受賞。同年に、オーケストラ・レジオナル・ドゥ・カンヌと、2006年のサンクト・ペテルブルグ・フィルハーモニーと共演。2007年、第2回バルトク国際オペラ指揮者コンクールにて優勝。これまでに、東京交響楽団、東京シティフィル、東京室内管弦楽団、札幌交響楽団、仙台フィル、広島交響楽団、関西フィル他に客演、各地のオーケストラ、合唱団やオペラの指揮者として活動。現在、東京室内管弦楽団のプリンシパルコンダクター、コンセール・エクラタン福岡の音楽監督を務めている。



吉田 和真
J.S.バッハ

1歳より音楽教育を始める。九州国際バッハ音楽コンクール第11回・第13回ジュニアグランプリ、第14回グランプリ。第21回大阪国際音楽コンクール5、6年生部門第1位。第23回九州山口ジュニアピアノコンクールグランプリ等。ピアノを戒重朋香氏、若林顕氏、ピアノデュオを戒重守、戒重朋香氏に師事。現在、福岡大学附属大濠中学1年在学。



小柳 健太郎
J.S.バッハ

第39回ピティナピアノコンペティション全国大会出場。第26、27、30回すみれ会音楽コンクール第1位。第9、10、11回音の夢ピアノコンクール第1位。第13回九州国際バッハ音楽コンクールグランプリ受賞等。ピアノを戒重守氏、ピアノデュオを花崎望、戒重守、戒重朋香各氏に師事。現在、春日市立春日東中学1年在学。



永吉 優奈
W.A.モーツァルト

第22回PIARAピアノコンクールデュオD部門全国大会第2位並びにスタインウェイ奨励賞。第29、30回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。第14回音の夢ピアノコンクール大学・一般部門全国大会第3位。第15回九州国際バッハコンクールグランプリ並びに審査員長特別賞受賞。松添敦子、戒重朋香各氏に師事。現在、活水女子大学音楽学部音楽学科演奏表現コースピアノ専攻3年在学。



赤池 優
(ソプラノ)

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。3歳よりピアノとヴァイオリンを始め、高校生になり声楽ソロのレッスンを始める。これまでにオペラでは「フィガロの結婚」「ラ・ボエーム」「椿姫」など主要キャストを演じる。またベートーヴェン「第九」をはじめとする作品でソリストを務め、韓国やスロヴァキア等の海外においても現地のオーケストラと共演している。劇場版名探偵コナン「戦慄の楽譜」では、ソプラノ歌手 秋葉伶子役の歌唱（アメージンググレイスとアヴェマリア）を担当。2011年にCD「祈り」をリリース。現在、平成音楽大学講師。日本声楽家協会声楽講師。日本声楽アカデミー会員。熊本県文化協会会員。熊本オペラ芸術協会会員。ラスカーラ・オペラ協会会員。



和田 剛治
(ピアノ)
ラフマニノフ

桐朋学園大学音楽学部演奏学科並びに研究科を修める。戒重守、ジャン=ポール・セヴィア、山岡優子の各氏に師事。

ブルガリア国際コンクール「音楽と地球」第1位、九州国際バッハ音楽コンクールグランプリ等、数々のコンクールで入賞。フランス、ブルガリア、東京、横浜、大阪、福岡等で演奏活動を行っており、近年は在ブルガリア日本大使館主催、ドビュッシー没後100年記念、石橋文化センター開演記念などの各リサイタルに出演。またポーランド国立クラクフ室内管弦楽団との3度の共演をはじめ、コンチェルト、室内楽、サロンコンサート等、活動は多岐に亘る。古典から現代まで幅広いレパートリーを持つ。久留米市芸術奨励賞受賞者。